

医用器と精度は同じ

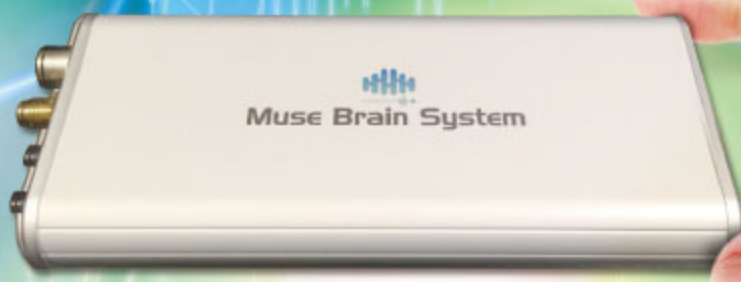
3秒装着できる

ポータブル脳波+心電計 ミューズブレインシステム

100%自社製
(日本製)



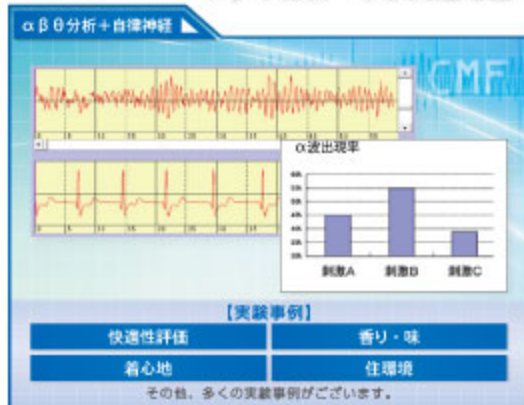
Muse Brain System



最大大
イメージ

※他社の muse という製品とは全く関係ありません。

αβθ分析・事象関連電位・自律神経の評価がこれ一台で!





Muse Brain System

製品構成

- ① 脳波・心電計本体
- ② 電極用ヘッドセット
- ③ 受信機
- ④ クシ指状電極
- ⑤ 位置変更用バンド
- ⑥ 専用ソフトウェアCD
- ⑦ 接続用ケーブル
- ⑧ トリガー入力用圧感センサー
- ⑨ 無線用アンテナ
- ⑩ 充電用 AC アダプター
- ⑪ 心電用電極ケーブル、電極



脳波・電極



ヘッドセットに電極を押し込み被ります。クシの形状をした電極は髪の毛をかき分けて後頭部の頭皮に接触します。両目にリファレンス用クリップをつけます。付属のバンドにより電極位置の変更が可能です。

無線・有線切替



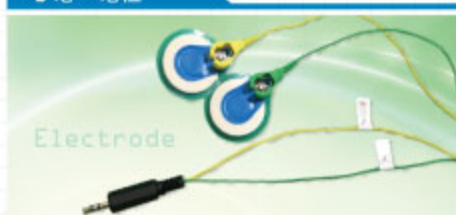
用途によって無線・有線の切替ができます。無線の場合、付属のアンテナを使用する事により脳波・心電のデータをワイヤレスでパソコンに送る事ができます。通信距離は10mですが、オプションで100mに強化できます。

事象関連電位ソフト



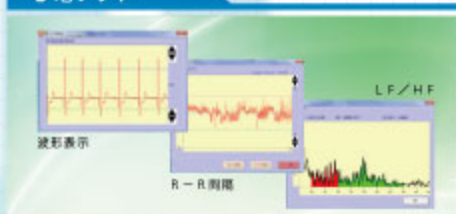
フリーイベント・レア刺激提示、波形記録、計算平均、結果表示を行うソフトが付きます。刺激は画像と音が選択できます。トリガー入力刺激提示用P.C.に圧感センサーを貼付けて片隅に表示される白黒マーカーを誘導する方式です。同時に心電の計測が可能です。

心電・電極



心電用電極ケーブルにディスプレイ電極を取り付け、胸と右足に貼ってください。ケーブル側のプラグを本体側のジャックに差し込みます。

心電ソフト



計測した心電データの波形表示、R-R間隔グラフの表示、スプライン補間グラフの表示、FFT処理後のLF/HFグラフの表示ができます。

周波数解析ソフト



波形を表示・記録し、FFT処理からエクセル表・グラフまで自動作成するソフトが付きます。刺激の種類ごとにプラグを付けて記録する事により任意の刺激数の実験が可能です。同時に心電の計測が可能です。

開発製造元

株式会社 デジタルメディック

〒617-0001 京都府向日市物集交町坂本13-9

TEL 075-933-6088

<http://www.digital-medic.com>

Email: info@digital-medic.com

テクノネクスト株式会社
TECHNO NEXT

〒261-0023 千葉県千葉市美浜区中瀬1-3 第3テクノガーデンCB 3F MBP内

Tel : 043-296-1432

HP : <https://tech-next.co.jp/> Mail : info@tech-next.co.jp